

視野検査器

～ 手動簡易型 ～

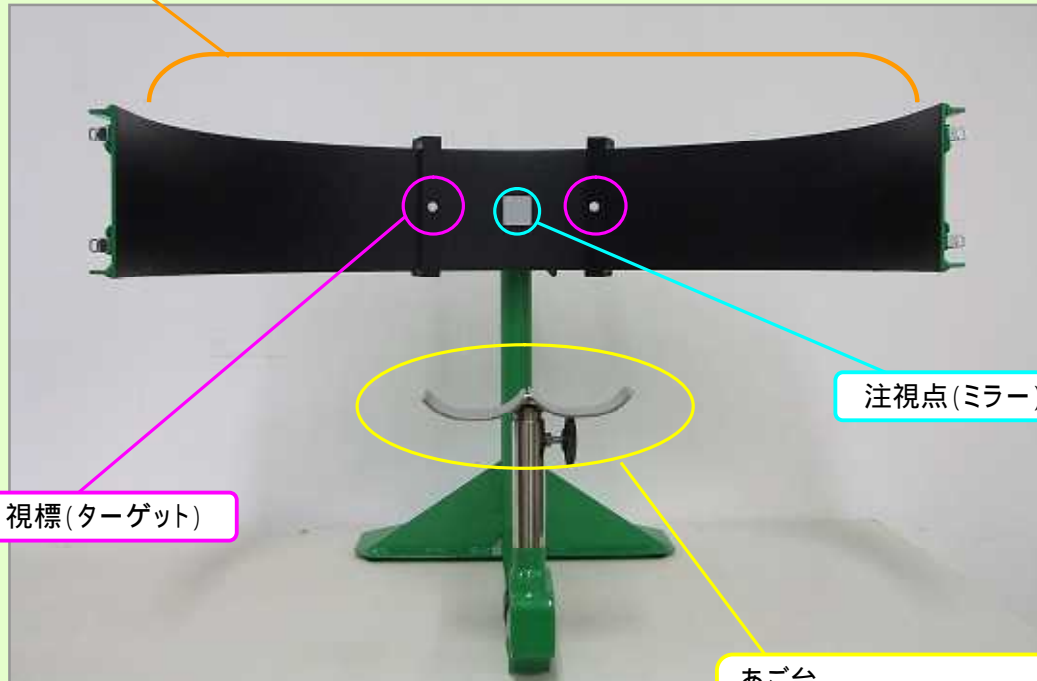


交通教育をサポートする
マイクロメイト岡山株式会社
交通教育ソリューション事業部

視野検査器 (手動簡易型)

型番: MMO-S1

左右 100° までの視野が測定できます



視標 (ターゲット)

注視点 (ミラー)

あご台
上下調整可能 (回転式)

視野 (目を固定した状態で見える範囲) は単眼で水平方向に 150° 以上あるとされています。
もし、視野が狭くなっていれば、狭くなっていることの自覚を持ち、十分注意した運転をしなければなりません。
今回ご紹介する視野検査器は、場所を選ばず、簡単に、短時間で視野の測定ができます。
高齢者講習はもちろん、企業講習などにもおすすめです。



視野検査器の特長



視標は手動なので、被検者にあわせた移動速度で検査ができ、どの位置でも止めることができます。

水平方向・垂直方向の測定が可能です。(15° から上下左右 100° まで測定可能)

視野角は1度単位で測定できます。

処理ソフト(オプション)に測定結果を入力すると、高齢者にもわかりやすい結果がプリントアウトされ、指導もしやすくなります。
また、データも保存でき、前回の結果と比較することもできます。



簡単な上下調整

あご台は左眼・右眼、それぞれの検査用に分かれており、正確な注視点を確保



視標は手で簡単に動きます



視野角は1度単位で測定可能

ワンタッチで垂直方向の検査も可能



仕様	
測定範囲	水平方向・垂直方向ともに 15° から 100° まで
目盛	1度単位(15° から 100° まで)
視標色	白色
あご台	上下調整式 / 右眼・左眼別
付属品	遮眼子
寸法	約 660(W) × 580(D) × 570(H)mm
重量	7.5Kg

弊社は2002年より、全国22校所の自動車教習所において、高齢者講習などで20歳代から90歳代の1,393名の視野検査のデータを収集し、視野の経年変化に関する研究を、川崎医療福祉大学 金光義弘教授・川島眼科院長 川島幸夫先生と共同研究してきました。

その研究結果は日本交通心理学会(2003年度第68回大会<青森会場>)において発表しており、導入校所においても安全教育の場で活用していただいております。

【論文】

「高齢運転者における視野異常の実態」～視野の経年変化に関する調査研究を通して～
川崎医療福祉大学 金光 義弘 (川崎医療福祉学会誌 Vol.13 No.2 2003)

結果処理ソフト 型番:MMO-A-1 (オプション品)

視野検査器で測定した数値を入力するだけでわかりやすい結果票がプリントアウトされます。

(左眼・右眼の耳側・鼻側の4項目の入力のみ)

免許証番号・氏名を入力すると、過去のデータも出力され比較することができます。

(個人情報は事前に入力も可能)

結果は左眼・右眼の測定値と、見えていない範囲が塗りつぶしで表示されるので、視野がどのくらい狭まっているか一目瞭然です。

両眼で見た場合の視野範囲も表示されます。

完全に見えた場合に比べ、自分の視野がどの程度なのか、その割合がパーセントで表示されます。

視野検査結果票

氏名	マイクログ太郎	年齢	78歳
性別	男性	免許証番号	123456789123
検査日	2009年1月10日		

あなたの眼はどのくらいの範囲が見えているのでしょうか？結果は以下の通りです。
 自動車を安全に運転するには、広い視野が必要です。
 交差点や細い路地などでは、ゆっくり落ち着いて、首を振って左右をしっかり見て安全確認をしましょう。

	外方向 (耳側)	内方向 (鼻側)	合計
左眼	82°	50°	132°
右眼	80°	78°	158°

左眼

合計 132°
70%

右眼

合計 158°
86%

左右合計 (両眼での視野) 140° 70%

※ 見えている範囲は [] で表示、見えていない範囲は [■] で表示しています。
 ※ 結果中のパーセント表示について 単眼で160° 見えた場合を100%、両眼では200° 見えた場合を100%として計算しています。

前回の結果 [前回検査日: 2008年1月12日]

左眼

合計 140° 87%

右眼

合計 160° 100%

左右合計 (両眼での視野) 180° 90%

検査結果票サンプル

左眼・右眼 それぞれの耳側(外方向)、鼻側(内方向)の視野角と、その合計

視野角・割合・見えていない範囲を塗りつぶしで表示

両眼で見た場合の視野角と割合

前回に比べて、どのくらい視野が狭くなっているか比較することが可能



交通教育をサポートする
マイクロメイト岡山株式会社

カタログの仕様は予告なく変更されることがあります。

本社: 岡山市北区表町 1-3-50 〒700-0822
 営業本部: 岡山市北区奥田本町 22-4 〒700-0932
 電話 **086-231-0900**
 FAX 086-226-4084